

## 多和田眞教授 略歴及び研究業績目録



## 略 歴

氏 名 <sup>たわだ</sup> 多和田 <sup>まこと</sup> 眞  
本 籍 兵庫県  
生年月日 昭和23年9月9日

## 学 歴

昭和46年3月 名古屋市立大学経済学部卒業  
昭和48年4月 名古屋市立大学大学院経済学研究科修士課程入学  
昭和50年3月 名古屋市立大学大学院経済学研究科修士課程修了  
昭和50年4月 名古屋市立大学大学院経済学研究科博士後期課程入学  
昭和53年3月 名古屋市立大学大学院経済学研究科博士後期課程単位取得の上退学  
昭和53年4月 New South Wales 大学大学院経済学研究科博士課程入学  
昭和55年9月 New South Wales 大学大学院経済学研究科博士課程博士論文提出の上退学

## 学 位

昭和56年4月 学位記：Ph. D in Economics (New South Wales 大学)

## 職 歴

昭和46年4月 株式会社日立製作所勤務（昭和47年4月まで）  
昭和55年10月 東京都立大学経済学部助手（昭和56年3月まで）  
昭和56年4月 兵庫県立神戸商科大学商経学部講師（昭和57年3月まで）  
昭和57年4月 同上 助教授（昭和59年3月まで）  
昭和59年4月 名古屋市立大学経済学部助教授（平成3年3月まで）  
平成3年4月 同上 教授（平成11年3月まで）  
平成8年4月 名古屋市立大学評議員（平成10年3月まで）  
平成11年4月 名古屋大学経済学部教授（平成12年3月まで）  
平成12年4月 名古屋大学大学院経済学研究科教授（現在に至る）  
平成15年4月 名古屋大学評議員（平成16年3月まで）  
平成16年4月 名古屋大学大学院経済学研究科副研究科長（平成17年3月まで）  
平成17年4月 名古屋大学高等研究院兼任教授（平成20年3月まで）  
平成20年4月 名古屋大学評議員兼大学院経済学研究科副研究科長（平成22年3月まで）  
平成22年4月 名古屋大学大学院経済学研究科長兼経済学部長（平成24年3月まで）

- 平成24年4月 名古屋大学大学院経済学研究科附置国際経済政策センター長（平成25年3月まで）  
 平成25年3月 名古屋大学定年退職  
 平成25年4月 名古屋大学名誉教授（現在に至る）  
 平成25年4月 愛知学院大学経済学部教授（平成31年3月まで）  
 平成29年4月 愛知学院大学大学院経済学研究科長（平成31年3月まで）  
 平成31年3月 愛知学院大学定年退職  
 令和元年4月 愛知学院大学経済学部客員教授（令和3年3月まで）

### 在外等研究活動

- 昭和60年4月 New South Wales 大学商学部招聘研究員（昭和61年3月まで）  
 平成3年7月 New South Wales 大学商学部交換教授（平成3年10月まで）  
 平成6年7月 フロリダ大学経済学部客員研究員（平成6年10月まで）  
 平成7年7月 ミュンヘン大学経済研究所招聘教授（平成7年10月まで）  
 平成15年10月 南京大学商学院客座教授（平成18年9月まで）  
 平成20年3月 南京大学经济学院兼職教授（平成23年3月まで）  
 平成25年4月 立命館大学大学院経済学研究科招聘教授（平成28年3月まで）

### 学会活動

- 昭和56年10月 日本経済学会会員（～令和元年）理事（平成11年～平成16年迄 及び平成20年～平成23年迄）  
 昭和56年10月 日本国際経済学会会員（～現在）理事（平成16年10月～平成24年10月），常任理事（平成24年10月～平成26年10月）  
 昭和63年1月 日本地域学会会員（～令和元年12月），名誉会員（令和2年～現在），会長（平成21年1月～平成22年12月），理事（平成11年1月～現在）  
 平成7年1月 International Economics and Finance Society, Japan, 会員（～現在），会長（平成15～16年 及び平成19年～平成25年）  
 平成11年1月 Pacific Regional Science Congress, Council Member（～平成25年12月）  
 平成18年 日本応用経済学会会員（～現在），理事（平成18年～），会長（平成24年～平成25年）

### 学術雑誌編集委員

- 平成4年1月 季刊理論経済学 編集委員（～平成16年12月）  
 平成11年1月 地域学研究 編集委員長（～現在）  
 平成11年1月 Papers in Regional Science, Associate Editor（～平成16年12月）  
 平成22年1月 Review of International Economics, Associate Editor（～平成24年12月）

- 平成23年1月 Springer, Book Series New Frontiers in Regional Science: Asian Perspectives, Managing Editor (～現在)
- 平成24年1月 Review of Development Economics, Associate Editor (～平成26年12月)
- 平成29年1月 Asia-Pacific Journal of Regional Science Associate Editor (～現在)

### 主要研究助成

- 平成11年度～平成14年度 学術振興会科学研究費基盤研究 (A) 研究分担者
- 平成11年度 全国銀行学術研究振興財団研究助成 研究代表者
- 平成12年度～平成13年度 学術振興会科学研究費基盤研究 (C) (2) 研究代表者
- 平成14年度～平成15年度 学術振興会科学研究費基盤研究 (C) (2) 研究代表者
- 平成15年度 学術振興会科学研究費基盤研究 (C) (1) 研究代表者
- 平成16年度 名古屋大学総長裁量経費 (研究奨励費) 研究代表者
- 平成16年度～平成19年度 学術振興会科学研究費基盤研究 (A) 研究代表者
- 平成17年度 全国銀行学術研究振興財団研究助成 研究代表者
- 平成18年度～平成22年度 学術振興会科学研究費基盤研究 (S) 研究分担者
- 平成21年度～平成24年度 学術振興会科学研究費基盤研究 (A) 研究代表者
- 平成21年度～平成22年度 学術振興会科学研究費挑戦の萌芽研究 研究代表者
- 平成22年度 学術振興野村基金研究プロジェクト助成 研究代表者
- 平成23年度～平成26年度 学術振興会科学研究費基盤研究 (A) 研究分担者
- 平成26年度～平成28年度 学術振興会科学研究費基盤研究 (C) 研究代表者
- 平成29年度～平成31年度 学術振興会科学研究費基盤研究 (C) 研究代表者
- 平成32年度～令和34年度 学術振興会科学研究費基盤研究 (C) 研究代表者

### 主要社会活動

- 平成14年4月 日本学術振興会 科学研究費委員会専門委員 (～平成15年12月)
- 平成15年10月 日本学術会議 経済理論研究連絡委員会委員 (～平成18年10月)
- 平成16年8月 日本学術会議 経済政策研究連絡委員会委員 (～平成17年9月)
- 平成17年1月 日本学術振興会 科学研究費委員会専門委員 (～平成17年12月)
- 平成20年4月 愛知県消費生活審議会会長 (～平成26年3月)
- 平成20年10月 日本学術会議連携会員 (平成32年9月)
- 平成21年6月 日本学術振興会 科学研究費委員会専門委員 (～平成21年10月)
- 平成21年3月 愛知県出資法人等経営検討委員会座長 (～平成31年3月)
- 平成22年6月 日本学術振興会 科学研究費委員会専門委員 (～平成22年10月)
- 平成24年4月 愛知県私立学校指導検査審査会会長 (～現在)

平成28年1月 独立行政法人大学評価・学位授与機構国立大学教育評価委員会専門委員（～平成29年3月）

平成29年12月 日本学術振興会科学研究費委員会専門委員（～平成31年11月）

## 賞罰

平成13年10月 日本地域学会論文賞 受賞

平成15年10月 日本地域学会著作賞 受賞

平成17年10月 日本地域学会著作賞 受賞

平成19年10月 日本国際経済学会小島清賞 研究奨励賞 受賞

平成23年10月 日本地域学会功績賞 受賞

平成25年12月 International Economics and Finance Society, Japan, 特別賞 受賞

（令和3年3月31日現在）

## 研究業績一覧

## 著書

1. *Production Structure and International Trade, Lecture Notes in Economics and Mathematical Systems*, Springer-Verlag, Heiderberg, 1989年 単著
2. 『経済学講義』中央経済社 1991年 編著
3. 『現代経済理論とその応用』中央経済社 1992年 多和田眞・近藤仁共編者
4. 『経済学の基礎』中央経済社 1996年 多和田眞・尾崎雄一郎共編著
5. 『労働者管理企業と労働移動の経済学』勁草書房 2002年 近藤健児・多和田眞・松葉敬文共編著
6. 『経済学のエッセンス100』中央経済社 2003年 多和田眞・近藤健児共著
7. 『リスク、環境および貿易』勁草書房 2004年 池田三郎・酒井泰弘・多和田眞共編著
8. 『東海地域の産業クラスターと金融構造：躍進する名古屋経済の強さと課題を探る』中央経済社 2005年 多和田眞・家森信善共編者
9. 『コアテキスト・ミクロ経済学』新世社 2005年 単著
10. 『国際経済学の基礎100項目』創成社 2007年 多和田眞・近藤健児共編著
11. 『関西地域の産業クラスターと金融構造：経済の活性化を探る』中央経済社 1008年 多和田眞・家森信善共編著
12. *Globalization and Emerging Issues in Trade and Policy*, Emerald, 2008, Binh Tran-Nam, Ngo Van Long, Makoto Tawada 共編著
13. 『コンパクト国際経済学』新世社 2010年 単著
14. 『東アジアの新産業集積：地域発展と競争・共生』学術出版 2010年 平川均, 多和田眞, 奥村隆平, 家森信善, 徐正解協編著
15. 『トピックス応用経済学』多和田眞・山田光男・成生達彦・内田交謹編著, 勁草書房, 2015年
16. *Regional Free Trade Areas and Strategic Trade Policy*, Springer, 2016年, Takao Ohkawa, Makoto Tawada, Makoto Okamura and Ryoichi Nomura 共編著
17. *Recent Developments in Normative Trade Theory and Welfare Economics in Honor of Professor Murray C. Kemp*, Springer, 2018年, Binh Tran-Nam, Makoto Tawada and Masayuki Okawa 共編著
18. 『国際貿易：モデル構築から応用へ』名古屋大学出版会 2018年 多和田眞・柳瀬明彦共著

## 論文 (\* は査読付き論文)

1. 粗補完財を含む市場の安定性について 『オイコノミカ』13巻1号, 1976年, 137-144. (単著)
- 2.\* The Production Possibility Set with Public Intermediate Goods, *Econometrica*, 48-4, 1980, 1005-1012. (Reprinted in, Murray C. Kemp ed., *Production Sets*, Academic Press, New York, 1982) (単著)
- 3.\* On the Shape of the Single-Country and World Commodity-Substitution and Factor-Substitution Surfaces under Conditions of Joint Production, *Journal of the International Economics*, 10-3, 1980, 395-404, reprinted in, Murray C. Kemp ed., *Production Sets*, Academic Press, New York, 1982. (共著 Murray C. Kemp, Richard Manning and Kazuo Nishimura, and Makoto Tawada)
4. 公共財の最適供給条件について 『商大論集』33巻1/2号, 1981年, 52-58. (単著)
- 5.\* A Note on International Trade with a Renewable Resource, *International Economic Review*, 23-1, 1982, 205-211. (単著)

6. 規模の経済性の推定法に関するノート『商大論集』33巻4号, 1982年, 28-33. (単著)
7. 日本の製造業における規模の経済性と要素市場の不完全性『商大論集』34巻1号, 1982年, 91-101. (単著)
- 8.\* Further Implications of Variable returns to Scale, *Journal of International Economics*, 13-1/2, 1982, 65-84, reprinted in, Murray C. Kemp ed., *Production Sets*, Academic Press, New York, 1982. (共著 Horst Herberg, Murray C. Kemp and Makoto Tawada)
9. The Properties of the Set of Production Possibilities with Pure Intermediate Products, Reprinted in, Murray C. Kemp ed., *Production Sets*, Academic Press, New York, 1982, 17-23. (単著)
10. On the Shape of the World Production Frontier, in Murray C. Kemp ed., *Production Sets*, Academic Press, New York, 1982, 25-38. (単著)
11. Exhaustible resources and the Set of Feasible Present-Value Production Points, in Murray C. Kemp ed., *Production Sets*, Academic Press, New York, 1982, 135-144. (共著 Murray C. Kemp and Makoto Tawada)
12. 公共財生産の下での租税の帰着: 純粋公共財のケース 能勢哲也編著『公共サービスの経済分析』神戸商科大学, 1983年, 13-19. (単著)
- 13.\* International trade with a Public Intermediate Good, *Journal of International Economics*, 15-1/2, 1983, 101-115. (共著 Makoto Tawada and Hisayuki Okamoto)
14. 構造変化に関する Chow 検定の一般化『商大論集』35巻3号, 1983年, 64-83. (単著)
- 15.\* International Trade with a Replenishable Resource: The Steady State Analysis, *Economic Studies Quarterly*, 35-1, 1984, 39-45. (単著)
- 16.\* Production Possibilities and International Trade with a Public Intermediate Good, *Canadian Journal of Economics*, 17-3, 1984, 232-248. (共著 Makoto Tawada and Kenzo Abe)
17. A Note on the Factor-Price Equalization Theorem with Variable Returns to Scale『オイコノミカ』21巻1/2/3号, 1985年, 107-115. (単著)
18. The World Production Frontier and the Pattern of Specialization in the Graham Model『オイコノミカ』22巻1号, 1985年, 37-46. (単著)
- 19.\* Sharp Points in Production Surfaces. *Oxford Economic Papers*, 37-3, 1985, 375-381. (共著 Murray C. Kemp, Ngo Van Long and Makoto Tawada)
- 20.\* A Note on the Production Possibility Frontier with Pure Public Intermediate Goods, *Canadian Journal of Economics*, 19-2, 1986, 351-356. (共著 Kenzo Abe, Hisayuki Okamoto and Makoto Tawada)
- 21.\* The World Production Frontier under Variable Returns to Scale, *Journal of International Economics*, 21-3/4, 1986, 251-268. (共著 Murray C. Kemp and Makoto Tawada)
22. The Analysis of Tax Incidence with Public Production『オイコノミカ』23巻3/4号, 1987年, 45-65. (共著 Makoto Tawada and Kenzo Abe)
23. The Stability of Equilibrium in International Trade: The Two-Country Case『オイコノミカ』24巻2号, 1987年, 111-123. (単著)
- 24.\* Note on the Optimal Solution of the Averch-Johnson Model『公共事業研究』38巻3号, 1987年, 35-44. (共著 Makoto Tawada and Seiichi Katayama)
- 25.\* Public Production and the Incidence of a Corporate Income Tax, *Economic Studies Quarterly*, 39-3, 1988, 233-245. (共著 Kenzo Abe and Makoto Tawada)
26. A Public Consumption Good and the Pattern of Trade in the Heckscher-Ohlin Model『オイコノミカ』25巻2号, 1988年, 163-175. (単著)



- 27.\* On the Technical Efficiency under Regulation: A Case for the Japanese Electric Power Industry, *Economic Studies Quarterly*, 41-1, 1990, 34-47. (共著 Makoto Tawada and Seiichi Katayama)
- 28.\* The Global Correspondence Principle, *Economics Letters*, 34, 1990, 1-4. (共著 Murray C. Kemp, Yoshio Kimura and Makoto Tawada)
29. Imperfect Competition and the Theory of International Trade: An Examination on the Melvin and Warne Model 『オイコノミカ』 27巻1号, 1990年, 121-135. (単著)
30. Imperfect Competition and the Theory of International Trade: An Examination on the Markusen Model 『オイコノミカ』 27巻2号, 1990年, 125-142. (単著)
- 31.\* The Stability of Dynamic Processes with Instantaneous Adjustment and the Pure Theory of International Trade, in Akira Takayama, Hiroshi Ohta and Michihiro Ohyama ed., *Trade, Policy and Adjustment*, Academic Press, New York, 1991, 285-294. (共著 Makoto Okamura, Seiichi Katayama and Makoto Tawada)
- 32.\* The Economic Analysis on a Host Country of Immigration with Remittance, *Studies in Regional Science*, 21-2, 1991, 35-45. (共著 Kenji Kondoh and Makoto Tawada)
- 33.\* Rate of Return Regulation under Factor Price Uncertainty, *Studies in Regional Science*, 22-2, 1992, 66-74. (共著 Seiichi Katayama and Makoto Tawada)
- 34.\* A Little More on Dynamic Properties of a Heckscher-Ohlin Model, in Horst Herberg and Ngo Van Long ed., *Trade Welfare and Economic Policies: Essays in Honor of Murry, C. Kemp*, University of Michigan Press, 1993, 37-50. (共同 Yoshio Kimura, Hitoshi Kondoh and Makoto Tawada)
- 35.\* A General Equilibrium Analysis on Rate-of-Return Regulation, *Journal of International and Comparative Economics*, 3-2, 1994, 115-137. (共著 Masayuki Okawa, Seiichi Katayama and Makoto Tawada)
36. On the Economic Analysis of Illegal Immigration and National Welfare 『オイコノミカ』 31巻2/3/4号, 1995年, 43-56. (共著 Kenji Kondoh and Makoto Tawada)
- 37.\* On the Behaviour of Monopoly in General Equilibrium Trade Models, in Winston Chang and Seiichi Katayama ed., *Imperfect Competition and International Trade*, Kluwer Academic Publishers, 1995, 63-78. (共著 Makoto Tawada and Masayuki Okawa)
38. The Transfer Problem in a Context of Public Goods, in Murray C. Kemp ed., *The Gains from Trade and the Gains from Aid*, Routledge, London, 1995, 360-366. (共著 Kenzo Abe, Murray C. Kemp and Makoto Tawada)
39. 完全競争下での労働管理企業の経済分析 『オイコノミカ』 32巻1号, 1995年, 97-11. (共著 多和田眞・松葉敬文)
- 40.\* Trade and the Gains from Trade between Profit-Maximizing and Labour-Managed Countries with Imperfect Competition, *Japanese Economic Review*, 48-2, 1997, 226-238. (共著 Makoto Tawada and Shigemi Yabuuchi)
- 41.\* On the Optimal Production of a Monopolistic Labour-Managed Firm, *Journal of International and Comparative Economics*, 5-3/4, 1997, 211-219. (共著 Makoto Tawada and Takafumi Matsuba)
- 42.\* International Trade Theory and Regional Economics, *Studies in Regional Science*, 27-1, 1997, 229-231. (単著)
- 43.\* Rate-of-Return Regulation for a Labour-Managed Firm, *Studies in Regional Science*, 27-2, 1997. (共著 Makoto Tawada and Makoto Okamura)

- 44.\* Variable Returns to Scale and Factor Price Equalization, in Kenneth J. Arrow, Yew-Kwang Ng and Xiaokai Yang, *Increasing Returns and Economic Analysis*, Macmillan, London, 1998, 409-412. (共著 Murray C. Kemp, Masayuki Okawa and Makoto Tawada)
- 45.\* On the Heckscher-Ohlin Analysis and the Gains from Trade with Profit-Maximizing and Labour-Managed Firms, in Daniel Griffith, Carl Amrhein and Jean-Marie Huriot ed., *Economic Advances in Spatial Modeling and Methodology*, Kluwer Academic Publishers, Dordrecht, 1998, 33-43. (共著 Makoto Tawada and Kazuo Shimomura)
46. 中国戸籍制度の下での労働移動の経済分析『オイコノミカ』35巻3/4号, 1999年, 201-215. (共著 李曉春・多和田眞)
- 47.\* A General Equilibrium Analysis of International Trade with Stackelberg Duopoly, in Hirotda Kohno, Peter Nijkamp and Jacques Poot ed., *Regional Cohesion and Competition in the Age of Globalization*, Edward Elgar, 1999, 63-76. (共著 Takafumi Matsuba and Makoto Tawada)
- 48.\* Strategic Trade Policies in a Labour-Managed Economy. *Studies in Regional Science*, 29-2, 1999, 29-39. (共著 Takafumi Matsuba and Makoto Tawada)
49. 要素価格均等化定理:研究の経緯と動向『経済科学』47巻3号, 1999年, 121-127. (共著 多和田眞・斉玲)
50. 3国モデルにおける戦略的貿易政策の再解釈『立命館経済学』49巻1号, 2000年, 1-12. (共著 大川隆夫, 岡村誠, 多和田眞)
51. 不完全競争下での国際労働移動と既住民の厚生に関する理論分析『中京大学経済学論叢』11号, 2000年, 47-59. (近藤健児, 多和田眞, 李曉春)
52. 介護サービスのタイプの選択に関する消費者行動の理論的分析『国際地域経済研究』1号, 2000年, 56-59. (単著)
- 53.\* On the Existence of a General Equilibrium with Rate-of-Return Regulation, *Studies in Regional Science*, 30-2, 2000, 1-9. (共著 Ling. Qi and Makoto Tawada)
54. 収穫増と国際貿易 大山道広編『国際経済理論の地平』東洋経済新報社, 2001年, 271-285. (単著)
55. 企業のメンバーが固定的な場合の労働者管理企業の経済分析 近藤健児・多和田眞・松葉敬文共編著『労働者管理企業と労働移動の経済学』勁草書房, 2002年, 3-19. (共著 多和田眞・李曉春)
56. 中国郷鎮企業のコーポレートガバナンスの構造 近藤健児・多和田眞・松葉敬文共編著『労働者管理企業と労働移動の経済学』勁草書房, 2002年, 41-53. (共著 李曉春・多和田眞)
57. 中国国内労働移動の二面性 近藤健児・多和田眞・松葉敬文共編著『労働者管理企業と労働移動の経済学』勁草書房, 2002年, 89-107. (共著 多和田眞・李曉春)
- 58.\* Endogenous Timing and Welfare in the Game of Trade Policies under International Oligopoly, in Allan D. Woodland ed., *Economic Theory and International Trade*, Edward Elgar, 2002, 218-231. (共著 Takao Ohkawa, Makoto Okamura and Makoto Tawada)
- 59.\* A Non-Traded Good, Specific Factors and International Migration, *Studies in Regional Science*, 32-2, 2002, 31-39. (共著 Eriko Hiraiwa and Makoto Tawada)
- 60.\* A Further Analysis on the Welfare Effects of Illegal Immigration, *Journal of Economic Integration*, 18-2, 2003, 420-432. (共著 Eriko Hiraiwa and Makoto Tawada)
- 61.\* Environment, Trade and the Welfare Gains from the Transfer of Pollution Abatement Technology, *Papers in Regional Science*, 82-4, 2003, 519-534. (共著 Azusa Itoh and Makoto Tawada)

62. 越境汚染と国際貿易 池田三郎・酒井泰弘・多和田眞共編著『リスク、環境および経済』勁草書房, 2004年, pp.96-106. (単著)
63. 国際貿易下でのハリス＝トダロ・モデルによる途上国の環境汚染と失業の分析『国際地域経済研究』第5号, 2004年, pp.19-26. (共著 伊藤あずさ・多和田眞)
- 64.\* Illegal Migration and the Capital Mobility under the Minimum Wage Legislation, *Asia Pacific Journal of Economics and Management*, 8-1, 2004, 93-100. (共著 Shuqin Sun and Makoto Tawada)
65. 愛知県の産業構造の推移－産業連関表による検証－ 多和田眞・家森信善共編著『躍進する東海地域の産業クラスターと金融構造:名古屋経済の強さと課題を探る』中央経済社, 2005年, 73-83. (共著 多和田眞・國崎稔・岡田英幸)
66. 東海地域の産業クラスターと地域金融の役割 多和田眞・家森信善共編著『躍進する東海地域の産業クラスターと金融構造:名古屋経済の強さと課題を探る』中央経済社, 2005年, 136-176. (共著 多和田眞・國崎稔・岡田英幸)
67. 空間的アプローチによる東海地域の産業クラスターの分析 多和田眞・家森信善共編著『躍進する東海地域の産業クラスターと金融構造:名古屋経済の強さと課題を探る』中央経済社, 2005年, 177-201. (共著 多和田眞・岡田英幸・國崎稔)
68. Research on the Property Rights Reform of the Township and Village Enterprises in South Jiangsu of China『経済科学』53-1, 2006, 1-14. (共著 Makoto Tawada, Conglai Fan and Xiaochun Li)
- 69.\* Immigration, Labor Heterogeneity and Skill Formation with Unionization of a Host Country, *Studies in Regional Science*, 35-4, 2005, 997-1005. (共著 Shuqin Sun and Makoto Tawada)
- 70.\* International Trade with a Public Intermediate Good and the Gains from Trade, *Review of International Economics*, 15-2, 2007, 284-293. (共著 Nobuhito Suga and Makoto Tawada)
- 71.\* The Economic Effects of Illegal Migration under the Minimum Wage Policy of a Source Country, *Papers in Regional Science*, 86-2, 2007, 321-331. (共著 Shuqin Sun and Makoto Tawada)
- 72.\* Endogenous Timing in a Strategic Trade Policy Game: A Two-Country Oligopoly Model with Multiple Firms, *Review of Development Economics*, 11-2, 2007, 275-290. (共著 Yordying Supasri and Makoto Tawada)
73. 環境問題におけるハリス＝トダロ・パラドックス『経済学論究』60-3, 2007年, 1-14. (単著)
- 74.\* Optimal Trade Policies for Exporting Countries under the Stackelberg Type of Competition between Firms, *Economics and Business Administration Journal*, Vol.1, 2007, 17-22. (共著 Yordying Supasri and Makoto Tawada)
- 75.\* Disintegration of Production in the Global Economy: An Empirical Study Based on Input-Output Tables of Jiangsu Province in China, *Studies in Regional Science*, 37-2, 2007, 359-373. (共著 Zhibiao Liu, Fuxiang Wu and Makoto Tawada)
- 76.\* Endogenous Sequencing of Trade Policies in a Three-Country Export Rivalry Model, *Asia-African Journal of Economics and Econometrics*, 7-1/2, 2007, 279-287. (共著 Ryoichi Nomura, Takao Ohkawa, Makoto Okamura and Makoto Tawada)
77. 環境汚染を伴うハリス＝トダロ・モデルにおける均衡の安定性について 近藤健児・藪内繁己共編著『現代国際貿易の諸問題』中京大学経済学部附属経済研究所, 2007年, 3-11. (単著)
78. 最適な援助政策と利他的行動 近藤健児・藪内繁己共編著『現代国際貿易の諸問題』中京大学経済学部附属経済研究所, 2007年, 109-120. (共著 寶田康弘・多和田眞)

79. The Employment Structure of the Development of the Service Industry in the Yangtze River Delta Area, *The Economic Science*, 56-1, 2008, 1-18. (共著 Xiaochun Li, Panke Liang and Makoto Tawada)
80. A Theoretical Analysis of Public Intermediate Goods and International Trade, *The International Economy*, 12, 2008, 9-16. (単著)
81. A Two-Country Model of Oligopolistic Trade with External Economies of Scale Oligopoly, in Binh Tran-Nam, Ngo, Van Long, Makoto Tawada ed., *Globalization and Emerging Issues in Trade Theory and Policy*, Emerald, 2008, 209-229. (共著 Kenji Fujiwara, Nobuhito Suga and Makoto tawada)
82. 関西地域の産業クラスターの分析：アンケートに基づいて 多和田眞・家森信善共編著『関西地域の産業クラスターと金融構造—経済の活性化を探る』中央経済社, 2008年, 113-138. (共著 多和田眞・岡田英幸)
83. 関西地域と東海地域の産業クラスターの比較分析 多和田眞・家森信善共編著『関西地域の産業クラスターと金融構造—経済の活性化を探る』中央経済社, 2008年, 139-162. (共著 多和田眞・岡田英幸)
- 84.\* Environment and the Harris-Todaro Paradoxes, in Takashi Kamihigashi and Laixun Zhao ed., *International Trade and Economic Dynamics*, Springer-Verlag, 2009, 87-99. (共著 Makoto Tawada and Azusa Nakamura)
- 85.\* Urban Pollution, Unemployment and National Welfare in a Dualistic Economy, *Review of Development Economics* 14-2, 2010, 311-322. (共著 Makoto Tawada and Shuqin Sun)
86. 日本における産業クラスター政策とその現状 平川均・多和田眞・奥村隆平・家森信善・徐正解共編著『東アジアの新産業集積—地域発展と競争・共生—』学術出版会, 2010年, 181-210. (共著 多和田眞・塚田雄太)
- 87.\* Trade and the Environment: Spatial Separation under Product Differentiation, *The International economy*, No.14, 2010, 95-112. (共著 Nobuhito Suga and Makoto Tawada)
- 88.\* Environmental Uncertainty, Copetition Strategy, Inter-functional Competition, and Organizational Performance in Korea, *Studies in Regional Science* 40-4, 2011, 899-920. (共著 Joung Hae Seo, Jin-Kyo Shin and Hang-Yong Choi and Makoto Tawada)
- 89.\* The Formation of Electronics and IT Industry Clusters in Taiwan, *Studies in Regional Science* 40-4, 2011, 941-962. (共著 Hsienyang Su, Huimin Lu, Tsuihsueh Hwang, Chingjui Liu, Huichuan Cheng, Hungfei Chu, Hitoshi Hirakawa and Makoto Tawada)
90. ヘクシャー・オリーンモデルによる国際貿易とリサイクルの理論的分析『経済科学』58巻4号, 2011年, 17-28. (共著 劉朋春・多和田眞)
- 91.\* 独占化における環境を考慮した技術選択と経済厚生:再考『環境共生』19巻2号, 2012年, 33-43. (共著 多和田眞・劉朋春)
- 92.\* History Dependent Paths and Trade Gains in a Small Open Economy with a Public Intermediate Good, *International Economic Review* 53-1, 2012, 303-314. (共著 Akihiko Yanase and Makoto Tawada)
- 93.\* Does a Bilateral FTA Pave the Way for Multilateral Free Trade?, *Review of International Economics* 21-1, 2013, 164-176. (共著 Ryoichi Nomura, Takao Ohkawa, Makoto Okamura and Makoto Tawada)
94. 公共中間財がある場合の国際貿易の理論的分析『経済科学』60-4, 2013年, 1-12. (単著)
95. 東海地域と関西地域の産業クラスターの比較分析:再考『経済学研究』(愛知学院大学経済学会誌) 1-1, 2013, 19-44. (共著 多和田眞・塚田雄太)
96. ハリス=トダロの経済発展モデルにおける経済政策の効果に関する包括的分析『経済学研究』(愛知学院大学経済学会誌) 1-2, 2014年, 27-42. (単著)

97. ハリス＝トダロ・モデルの閉鎖経済におけるファースト・ベストな経済政策について『経済学研究』(愛知学院大学経済学会誌) 2-2, 2015年, 27-41. (単著)
98. Voluntary Formation of Free Trade Area in a Third Country Market Model, in *The Region and Trade: New Analytical Directions*, ed. by Amitorajeet Batabyal and Peter Nijkamp, World Scientific Publishing, 2015, 77-88. (共著 Takao Ohkawa, Makoto Tawada, Makoto Okamura and Ryoichi Nomura)
99. 発展途上国の二重経済化での経済政策の効果 多和田・山田・成生・内田編『トピックス応用経済学』勁草書房, 2015年, 36-50. (単著)
100. Strategic Trade Policy and Food Trade, in *Regional Free Trade Areas and Strategic Trade Policy*, ed. by Takao Ohkawa, Makoto Tawada, Makoto Okamura and Ryoichi Nomura, Springer, 2016, 167-179. (共著 Makoto Tawada, Madoka Okimoto)
101. Endogenous Timing in Trade Policy under the Three-country Model, in *Regional Free Trade Areas and Strategic Trade Policy*, ed. by Takao Ohkawa, Makoto Tawada, Makoto Okamura and Ryoichi Nomura, Springer, 2016, 71-94. (共著 Takao Ohkawa, Makoto Okamura, Makoto Tawada)
- 102.\* Public Infrastructure for Production and International Trade: A Dynamic Analysis, *Journal of Economics*, 121, 2017, 52-73. (共著 Akihiko Yanase and Makoto Tawada)
103. リカードの完全特化条件に関するジョーンズの定理の3国3財の場合における図による証明『経済学研究』(愛知学院大学経済学会誌) 5-1, 2017, 43-56. (共著 多和田眞・小川健)
104. Product Design for Recycling and Recycling Industry, in *Socioeconomic Environmental Policies and Evaluations in Regional Science: Essays in Honor of Yoshiro Higano*, ed by Hiroyuki Shibusawa, Katsuhiko Sakurai, Takeshi Mizunoya and Susumu Uchida, Springer, 2017, 447-459. (共著 Makoto Tawada and Tomokazu Sahashi)
- 105.\* Domestic Income Transfer in an Open Dual Economy, in *Recent Developments in Normative Trade Theory and Welfare Economics in Honor of Professor Murray C. Kemp*, ed. by Binh Tran-Nam, Makoto Tawada and Masayuki Okawa, Springer, 2018, 177-189. (共著 Makoto Tawada and Ling Qi)
- 106.\* A Geometric Proof of Complete Specialization in a Three-by three Ricardian World Economy, in *Recent Developments in Normative Trade Theory and Welfare Economics in Honor of Professor Murray C. Kemp*, ed. by Binh Tran-Nam, Makoto Tawada and Masayuki Okawa, Springer, 2018, 211-217. (共著 Makoto Tawada and Takeshi Ogawa)
107. 公共中間財のある場合の生産可能性フロンティアと小国の貿易, 近藤健児, 寶多康弘, 須賀宣信編『国際貿易理論の現代的諸問題』中京大学経済研究所, 2019年, 3-15. (共著 多和田眞・柳瀬明彦)
- 108.\* Public Infrastructure and Trade in a Dynamic Two-country Model, *Review of International Economics*, 28-2, 2020, 447-465. (共著 Akihiko Yanase and Makoto Tawada)
- 109.\* Production Possibilities and Trade in a One-Primary Factor economy with Public Infrastructure, *Asia-Pacific Journal of Regional Science*, 5-1, 2020, 169-189. (共著 Makoto Tawada and Akihiko Yanase)
- 110.\* Government, Trade, and Comparative Advantage, Revisited, *Canadian Journal of Economics*, 2021, Forthcoming. (共著 Makoto Tawada, Nobuhito Suga and Akihiko Yanase)

(2021年3月現在)